



- 1 **羅針盤** 躍進の事業目的は「自他共の幸福実現」
- 2 スカイコートW 水系ウレタン樹脂
- 5 完璧な「雨仕舞」で家の長持ちを実現
- 6 木材劣化診断士が実現する「地域のホームドクター」
- 7 コロナ禍でも都心・駅近需要変わらず オープンハウス調べ
- 8 コロナ禍で4割強が自宅の短所見つける SUVACO 調べ

躍進の事業目的は「自他共の幸福実現」



人生においても羅針盤が必要

我が株式会社躍進では、月刊住宅情報誌『躍進』について、令和2年6月号より紙媒体を止めて、内容をPDFファイルにまとめ、メルマガに添付する形で、ネット配信させて頂いております。

17年と半年にわたり、本コラム「羅針盤」をはじめ、躍進の取扱商品と事業を掲載させて頂いておりましたが、引き続きメルマガにて継続配信をさせていただきます。

こうしたイノベーションを、多方面にわたって漸進させていく所存です。是非ご覧頂き、ご要望やご意見等がある場合、メールを頂けましたら幸甚に存じます。特に辛口のご意見は大歓迎です。

さて、何故、コラムを「羅針盤」と命名したかを簡単に述べたいと思います。

ご存知の通り、羅針盤とは、船舶や航空機の方位・進路を測る機器、コンパスであります。我々の生活、仕事、人生においても道標が必要であり、羅針盤と名付けた経緯があります。

喜び生活、喜び仕事、喜び人生を实践

人が生きると書いて「人生」です。そして、人が生き長らえるための活動を「生活」と言います。生活の中には、仕事や自己啓発、趣味、旅行、遊びも含まれます。この世、社会での活動全般が生活なのです。

生きがい、やりがいを感じる生活、つまり充実人生を送るにはどうしたら良いのかと、私は、常に考えています。そして、喜び生活、喜び仕事、喜び人生と、まさに人生そのものを楽しむということをテーマにして生活し、日々生きていることに幸せを感じています。

このように素直に心底感じられるのは、二度の大病を患ったからだと思います。まさに病気に大感謝です。

3KM手帳との出会い

さて、株式会社躍進の事業目的は「自他共の幸福実現」です。

人それぞれ、幸せの感じ方は、千差万別、十人十色であり、価値観も違って当然です。

ただ、各々の個性を大切に、自分らしく意気揚々と生きていくことが大切であると思います。

まずは、ワクワク楽しく生きることです。自分の人生を代わりに生きてくれる人はこの地球上に誰一人いません。すべて、自分自身で、我が人生を切り開いて行くのです。

我が人生劇場、大河ドラマの主人公は、自分自身なのです。

人生の脚本(人生計画書)は、自分で書き上げ、その主人公を演じるのもまさしく、自分自身です。すべて、自分次第で、どうにでもなるのが人生の面白さです。

とはいっても、どのように自分の人生羅針盤(人生計画書)を創れば良いのか、フォーマットや作り方等がわからない時に会ったのが、3KM手帳でした。

来月8月号より、3KM(人生計画書)プログラム、メソッド概要をご紹介しますので、楽しみにしてください。素晴らしい出会いになることと思います。

そんな素晴らしいものがあるなら一早く教えてくれという方は、私まで遠慮なくご連絡ください。

そして、今後も、住宅情報誌『躍進』(羅針盤と躍進の取扱商品と事業)を、ネット配信していきますので、引き続き宜しくお願い致します。

強靱で柔軟な被膜を形成 タイル張り面の透明外壁防水材

スカイコートW 水系ウレタン樹脂

タイル仕上げの意匠性を生かす

躍進がこのたびご案内する『スカイコートW』は、透明度の高い水系ウレタン樹脂を主成分とした1液型外壁用透明防水材です。

透明な塗膜なので、タイル仕上げの意匠性をそのままに雨水の侵入を防ぐことができます。

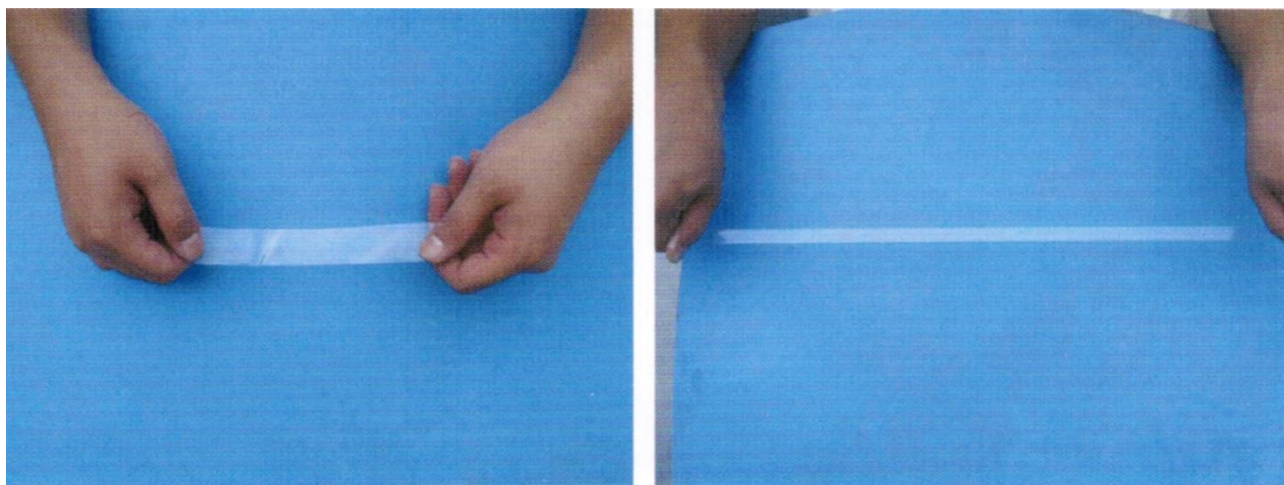


オール水系



プライマーを含めすべての構成材料は水系であり、危険物を一切含んでいないため引火や中毒の危険がなく、居住者・作業員・環境にやさしい材料といえます。

超高性能被膜



ウレタン樹脂の特性を生かし強靱で柔軟な被膜を形成し、驚異的なひび割れ追従性(20mm以上)、抗張積(2670N/mm)を備えています。

また専用プライマーにより磁器タイルの様な吸い込みの少ない下地へも強固に接着し、タイルの剥落の予防に寄与します。

優れた施工性

すべての構成材料は1液型のため煩雑な混合作業は必要ありません。壁面施工でもダレ難く、適度なレベリング性によりフラットな仕上がりになります。

防カビ・防藻機能

防カビ・防藻機能を付与しており、不快なカビや藻の発生を抑制します。

施工仕様

| 工程 | 使用材料 | 塗布量(kg/m ²) | 塗布回数 | 塗布間隔(目安) | 塗装方法 | |
|----|--------|-------------------------|---------|----------|-----------------------------|---------|
| 1 | プライマー | スカイコートWプライマー | 0.1~0.2 | 1 | 春秋 約2時間 夏 約2時間 冬 約3時間 | ローラー |
| 2 | 防水層① | スカイコートW防水材 | 0.2~0.3 | 1 | 春秋 約3時間 夏 約3時間 冬 約5時間 | 刷毛、ローラー |
| 3 | 防水層② | スカイコートW防水材 | 0.2~0.3 | 1 | 春秋 約3時間 夏 約3時間 冬 約5時間 | 刷毛、ローラー |
| 4 | トップコート | スカイコートWトップ | 0.1~0.2 | 1~2 | — | 刷毛、ローラー |

高い防水性に加えて、意匠性の確保や、施工性の高さなど、すでに各方面で多大な評価をいただいております。

『スカイコートW』のご注文、お問い合わせは、躍進までお気軽に。ご連絡をお待ちしております。

完璧な「雨仕舞」で家の長持ちを実現



躍進のリフォーム総合提案「足場パック」では、外壁塗装のメニューに加えて、壁体内への雨水侵入を防ぐクラック（**上写真参照**）補修をお薦めしています。

クラックやサッシ周りの傷みによって、壁体内に雨水が浸入し、そのままにしておけば、シロアリや腐朽菌を発生させます。特に、腐朽菌は、木材の主成分であるセルロースやヘミセルロースなどを分解して、木材を多孔質に変化させ強度を下げるのです。

処置における最大のポイントは、コーキング剤を奥まできちんと行き渡らせて埋めることです。そのうえで、補修跡が目立たないようにぼかしながら丁寧に塗装します。もちろん、元からある模様やデザインも考慮し、コーキング剤の充填、外壁塗装をします。

複雑なクラックの場合は、外壁に溝を作ってクラックを埋める処理方法も用います。そして、何よりも再発しないようにすることが重要です。

シーリングの後、躍進がお薦めしている弾性系塗料で肉厚な塗装を行えば、クラックの再発はほとんどありません。



また、雨仕舞の一環としてドレン清掃を実施しております（**上写真参照**）。

バルコニーのドレン部分に溜まった枯葉や塵芥をそのままにしておきますと、台風やゲリラ豪雨の際オーバーフローを起こし、バルコニーの劣化を促進させるのです。

完璧な雨仕舞で家の長持ちを実現する塗装・メンテナンスを「足場パック」で実施してください。ご連絡をお待ちしております。

木材劣化診断士が実現する「地域のホームドクター」



これまでにご紹介を重ねてまいり、すっかりおなじみになりました**木材劣化診断士**ですが、床下点検に多くの実績がある躍進には現在、4人の木材劣化診断士がおります（**上写真参照**）。

木材劣化診断士は、木材の生物劣化（腐朽と虫害）の診断技術の専門家です。外構の中心となる木質構造物の生物劣化の現況を診断する様々な能力を持っています。また、補修や修理に関する助言、改修や維持管理に関する助言を行うことができます。

木材劣化診断士が習得した診断技術は、住宅などの劣化診断にも適用可能です。住宅と外構の基礎と劣化のポイントをおさえ、木材とその劣化、構造別の劣化の特徴を把握しています。

「住まいの予防医学」を実践

そんな木材劣化診断士は、躍進の「**地域のホームドクター**」として活躍中です。

躍進は「地域のホームドクター」として、地元を中心に、多くの皆さまの暮らしを見つめてまいりました。

幸せなホームを実現するには、その入れ物であるハウス（住宅）が健全でなければなりません。肝心なのは、治療だけでなく「**住まいの予防医学**」を実践することです。

その中でも、床下点検は、「住まいの予防医学」を実践する「地域のホームドクター」である躍進のまさに背骨ともいえる部分です。

シロアリや腐朽菌によって食害・侵食された家屋の耐久性は著しく低下します。耐震強

度も下落し、新築当初の性能は保証できません。もし大きな地震等に遭い、家が傾くほどの損傷を受けた場合、その資産価値はゼロになってしまうのです。

そのため、床下点検を行い、土台や束などの木材の状態をチェックし、適切な処置を施さなくてはなりません。

その最前線で活躍しているのが躍進の木材劣化診断士であり、「地域のホームドクター」としての役割を果たしているのです。床下点検からはじまる「住まいの予防医学」は躍進におまかせを。ご依頼、ご相談などお気軽にご連絡ください。

コロナ禍でも都心・駅近需要変わらず オープンハウス調べ

オープンハウス（東京都千代田区）はこのほど、1都3県に住む住宅購入検討者を対象に、「コロナ禍を受けた住宅意識調査」を実施し、その結果を発表しました。

「都心（東京都23区内、埼玉・千葉・神奈川の中心部）での居住を望む」人の割合は78.8%。そのうち約3割は、「コロナウイルスの影響を受ける前より住みたくなった」と回答しました。「都心に住むことにメリットがある」とした人は73.7%。住宅を検討する際、「駅近であることを重視する」割合は74.7%でした。

新型コロナウイルスの影響により、「戸建てへの魅力が高まった」とした人の割合は56.8%。戸建ての魅力点としては、「ライフスタイルに合わせて間取りを調節できる」、「隣人や上下階の騒音を気にせずに済む」（ともに73.0%）との回答が最も多かったようです。

新型コロナウイルスの影響を受けて住居に欲しいと思った設備や間取りなどを尋ねたところ、最も多かった回答は「インターネットの回線・速度の快適さ」（85.0%）。次いで「家族が暮らしやすい立地」（80.5%）、「仕事・勉強ができる場所」（79.8%）、「仕事・勉強ができる家具や配置」（79.3%）と続きました。

在宅時間の変化としては、新型コロナウイルス前の在宅時間が「10時間33分」だったのに対し、新型コロナウイルス後は「14時間51分」と、平均4.3時間長くなったようです。在宅時間が長くなることにより、今後自宅内で増えると思われる時間は、「友人知人とのコミュニケーションの時間」（32.2%）が最多。次いで「仕事時間」（31.5%）、「料理をする時間」（30.0%）となりました。

新型コロナウイルスの影響を受けて、「住まいの設備や環境をより良くしようと思った」人は76.5%、「家の中で楽しめることは意外に多いと思った」人は68.0%と、新型コロナウイルスをきっかけに在宅時間を見つめ直している人が多いことがわかりました。

調査期間は5月30日から31日。調査対象は、1都3県（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）に在住、かつ、住宅購入を検討している20歳から49歳の男女600人。

コロナ禍で4割強が自宅の短所見つける SUVACO 調べ

SUVACO（東京都港区）はこのほど、「新型コロナウイルスによるライフスタイルの変化で気づいた我が家の良かった点・改善したい点」に関する調査を実施し、その結果を発表しました。

コロナ禍で、自身の住空間や周囲の環境を振り返ったときに、「良かった点」を挙げた人は45.4%、「問題点」を挙げた人は37.1%、「長所・短所の両方」を挙げた人は8.2%となりました。

住んでいる住宅の種類別に長所の回答比率を見ると、リノベーションを行った家に住む人では73.3%、注文住宅に住む人では72.2%が良かった点を挙げました。一方、賃貸や新築マンションに住む人では、良かった点を挙げた割合が賃貸28.6%、新築マンション28.6%と、問題点を感じた人の比率が高いことがわかりました。

良かった点として挙げられた回答で最も多かったのは「居心地の良いスペースや環境によるストレス軽減」（48%）。次いで、「在宅ワーク環境が整っていた」（15%）、「子どもの運動・遊ぶスペースがある」（9%）となりました。

問題点としては「書斎スペースなど在宅ワークに適した環境の不足」（40%）との回答が最多で、「個室にいてもリビングの音が聞こえ、在宅勤務で集中できない」「ネット環境のある部屋に作業スペースがない」などの声も聞かれました。

次いで、「食材など備蓄スペースの不足」（12%）、「バルコニー・ベランダ・ウッドデッキなどを心地よくしたい」（10%）、「感染症対策が不十分」（10%）となりました。

調査期間は5月1日から10日。同社が運営する住宅のプロに出会えるマッチングプラットフォーム「SUVACO」の会員登録ユーザーを対象に、インターネットアンケートを実施しました。回答者数は97人。

| | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>株式会社 躍進</p> | <p>関連会社 不動産事業 株式会社 ヤクシンジャパン</p> | <p>事業内容</p> <p>防水工事：FRP、ウレタン、塩ビシート、ゴムシート、アスファルトシーリング、注入、ピンニング、シングル葺き</p> <p>木材保存工事：床下点検、シロアリ駆除及び予防、調湿剤、床下換気等</p> <p>塗装工事：各種塗装</p> <p>外部点検：屋根、陸屋根、バルコニー、外壁等診断</p> |
| <p>本社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1 ☎048-688-3388 ☎048-680-7615</p> <p>東京 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル2F 営業所 ☎03-6804-2541 ☎03-6804-2542</p> <p>URL=http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com</p> | <p>関連会社 株式会社 First Arrows ファーストアローズ</p> | |